

# 中小企業景況調査報告書

2018年4月～6月期（実績）

2018年7月～9月期（見通し）

## はじめに

日銀が7月2日に発表した6月の企業短期経済観測調査（短観）によると、企業の景況感を示す業況判断指数（D・I）は、大企業・製造業でプラス21と、前回より3ポイント悪化した。前回は2ポイント悪化しており、二四半期連続で悪化したことになる。原油高による原材料費の上昇の影響が幅広い業種で出ている。一方、大企業・非製造業の業況判断指数はプラス24と前回より1ポイント改善している。改善は4期ぶりのことである。インバウンド需要により宿泊・飲食サービスが好調であり、運輸など幅広い業種でも需要が好調となっている。

ただ、中小企業においては、人手不足による人件費上昇等の影響が広がっており、中小企業・製造業の業況判断指数は前回より1ポイント悪化しプラス14、中小企業・非製造業は2ポイント悪化してプラス8となっている。

3か月後の先行きの見通し（2018年9月予測）は、大企業・製造業がプラス21と今期と横ばい、大企業・非製造業は3ポイント悪化のプラス21と見込んでいる。トランプ米政権の保護主義による貿易摩擦、原油高による原材料高、人手不足による人件費の増加等が不安視される。中小企業においては、製造業が今期より2ポイント悪化しプラス12、非製造業は3ポイント悪化しプラス5と予測しており、大企業以上に先行きに不安を感じ慎重な見方が多くなっている。

内閣府が6月19日に発表した6月の月例経済報告においては、国内景気は「景気は、緩やかに回復している」という判断を据え置いている。これで、今年の1月から6ヶ月連続で同様の表現となっている。6月の月例経済報告では、個人消費と輸出が「持ち直している」、設備投資と生産は「緩やかに増加している」など、ほとんどの項目で5月の判断を据え置いている。

商工会地域の景況調査においては、今期（2018年4月～6月）の業況に関するD・I値は、製造業が前期と横ばいの±0.0、建設業は22.0ポイントと大幅に改善しマイナス4.1、小売業も20.5ポイントと大幅に改善しマイナス28.2、サービス業は5.5ポイントと小幅ながら改善しマイナス17.0となっている。前期は、製造業だけが改善し他の業種は悪化となり、D・I値も大きな開きがあった。しかし、今期は製造業が前期の改善を維持し横ばいに止まったが、建設業、小売業、サービス業が揃って改善に転じ、業種間の差も縮まっている。中でも、建設業は22.0ポイント改善しマイナス4.1となってマイナス局面からの脱却も視野に入るレベルになっている。小売業も3期連続でマイナス40の大台を超えていたが、20.5ポイント改善したことで今期はマイナス28.2まで回復している。

来期（2018年7月～9月期）の業況予測については、製造業が今期実績よりも11.1ポイント悪化しマイナス11.1になると予想している。建設業は今期実績より4.2ポイント悪化しマイナス8.3と予想している。一方、小売業は1.9ポイント改善しマイナス26.3、サービス業も8.6ポイント改善しマイナス8.4と予想しており、今期以上に業種間の格差が縮まることが予想されている。

商工会地域の景況感は、依然として業種間に差があるものの全体的には改善し、業種間の差も縮まる傾向にある。ただ、今後も原材料高や人手不足などが事業経営に影響を与える見込みであり、予断を許さない状況が続くと思われる。

## 調査要項

### 1. 調査対象

(1) 対象地区 三重県下の 10 商工会

いなべ市商工会、東員町商工会、菰野町商工会、津市商工会、伊賀市商工会、  
大台町商工会、南伊勢町商工会、度会町商工会、志摩市商工会、紀宝町商工会、

(2) 対象企業数 150 企業

(3) 回答企業数 150 企業

2. 調査対象期間 2018 年 4 月～6 月 調査時点 2018 年 6 月 1 日

### 3. 調査方法

(1) 商工会の経営指導員による面接調査

(2) 調査対象企業の選出は、商工会地区市町村規模別実態を勘案して行い、調査対象地区の抽出は、業種・規模等有意選出法により行った。

### 4. 回答企業業種内訳

業 種		調査 企業数	業 種		調査 企業数	
製 造 業	地 域 産 業	食料品製造業	4	小 売 業	各種商品小売業	3
		飲料・飼料・タバコ製造業	1		織物、衣服、身の回り品小売業	6
		木材・木製品製造業	3		飲食料品小売業	14
		家具・装備品製造業	3		自動車・自転車小売業	5
		パルプ・紙・紙加工品製造業	1		家具・建具・什器小売業	2
		プラスチック製品製造業	3		その他小売業	10
		窯業・土石製品製造業	2			
		金属製品製造業	4			
		一般機械器具製造業	5			
		電気機械器具製造業	3			
		輸送用機械器具製造業	3			
		その他製造業	4			
		小 計			36	小 計
建 設 業		総合工事業	10	サ ー ビ ス 業	一般飲食店	12
		職別工事業	6		旅館・その他の宿泊所	7
		設備工事業	8		運送業	2
					自動車整備業	8
					洗濯業・理美容業	10
				その他のサービス業	11	
小 計		24	小 計		50	
小 計		24	合 計		150	

## 業界天気動向図

項目	売上				採算（経常利益）				資金繰り			
	H29		H30		H29		H30		H29		H30	
年	7	10	1	4	7	7	1	4	7	10	1	4
月	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳
業種	9	12	3	6	9	9	3	6	9	12	3	6
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
製造業												
建設業												
小売業												
サービス業												

各項目については次により表示した。

区分	増加	やや増加	横ばい	やや減少	減少	大幅に減少
	好転	やや好転		やや悪化	悪化	非常に悪化
D・I値 (前年同期比)	20.1～	5.1～20.0	5.0～△5.0	△5.1～△20.0	△20.1～△35.0	△35.1～
表示	快晴	晴れ	曇り	小雨	雨	豪雨